



「植物に目を向けよう！～植物の本特集～」

さまざまな植物が元気に育つ季節になりました。学級やお家で野菜や花を育てている人もいます。大切にお世話をして、大きく育つといいですね。

さて、みなさんは牧野富太郎という人を知っていますか。今話題の、NHKの朝ドラ「らんまん」の主人公のモデルになった植物学者です。牧野博士は北広島町ともゆかりのある人物であり、芸北・八幡地域の植物の調査をしに、訪れたこともあります。小さなころから植物が大すきで、植物の採集・観察に明け暮れる子供時代だったようです。植物が大好きだという気持ちは大人になっても変わらず、日本全国をまわって、多くの植物の標本をつくり1500種類以上の植物に名前を付けました。そのことから、日本植物学の父と言われています。自分の「大好き」に一生懸命だったからこそ、多くのすばらしい成果を残したのだと思います。

今回は植物について書かれている本を紹介いたします。ぜひ読んでみてください。

◎身近にある植物の名前が知りたい人におすすめ！

★「学校のまわりの植物ずかん② 花の色でさがせる 夏の草花」

★「学校のまわりの植物ずかん⑤ 葉の形でさがせる みちかな木」

身近に生えている色々な植物、「見たことはあるけど、名前は知らないな。」という人も多いのではないのでしょうか。これらの本は、花の色や葉の形で植物を調べることができます。

◎植物のおもしろさを知りたい人におすすめ！

★「おしを たべる くさ」

★「たねのはなし ～かしこくておしゃれてふしぎな、ちいさないのち～」

植物にはふしぎがいっぱい！これらの本には、ちょっとふしぎな食虫植物、ユニークな形の種のことを、すてきな写真や絵とともに紹介しています。